

トラック1(導入)

「地下室で拘束されている主人公に、お姉さんが話しかける」

おはよう

まだちよつと、頭がボーツとしてるみたいね

ここがどこか、分かる？

分からない？ うん、大丈夫よ

じゃあ、自分の名前は？ 言えるかな？

…それも覚えてない？

(独り言のように)

ちゃんと薬が効いてるみたいね

(←っっまで)

ああ、不安がらないでいいわ

名前なんて必要ないの

だってキミは、お口便器になるんだから

ふたなりは、分かるわよね

おちんちんがついてる女の子

こっちは、ふたなり用のお口便器を作る工場

(言い聞かせるように、ゆっくりと)

かわいなお口で、おっきなおちんちんを咥えて、

こつてりどろどろな精液を、こつくんする

(←っっまで)

(言い含めるように)

それが、キミのお仕事

キミの役目

キミの存在意義

(←っっまで)

理解できた？

じゃあ、口を開けなさい

1 さつそく訓練を始めたいところだけど、  
2 お姉さん、今日はもう眠いの  
3  
4 さつきおはようって言ったけど、今は夜中  
5 キミの加工計画を立ててたら、  
6 こんな時間になっちゃった  
7  
8 (意地悪に)  
9 だから…これ  
10 ペニスギャグ、付けてあげるわ  
11 (←っっまで)  
12  
13 本物そつくりの、シリコンおちんちん  
14 まあ、本物はもうちよつと太いけど  
15 喉を慣らすには、ちようどいいんじゃないかしら  
16  
17 (少し苛立ったように)  
18 …あら、反抗的な目ね  
19 まだ状況、分かってないのかしら  
20 (←っっまで)  
21  
22 じゃあキミの今の状況、確認してみよっか  
23  
24 服は全部剥ぎ取られて、丸裸  
25 全身を縄で縛られて、立ち上がれない  
26 首輪から伸びたリードが、  
27 壁のフックに繋がれているから、  
28 横になることもできない  
29  
30 ここは、お口便器生産工場  
31 キミは素体<sup>そたい</sup>でしかない  
32  
33 助けを求めても、誰も来ない  
34 そんな状況でお姉さんに逆らうのって、  
35 いいとかしら？  
36

1 (少し低い声で)  
2 良くないわよね  
3 分かったら口を開けなさい  
4 (←っ)まで)  
5  
6 そう、いい子ね  
7 奥まで入れてしまうから、喉の力を抜きなさい  
8  
9 こら、暴れない  
10 余計苦しくなるわよ  
11 大きく口を開けて、喉も広げるの  
12  
13 …はい、全部入ったわ  
14 外れないよう、しっかりロックして…と  
15  
16 おえってなるだろうけど、吐いたら窒息するわよ  
17  
18 次は、目を閉じて  
19 アイマスク、付けるわね  
20  
21 見られていると落ち着かないってお客様も多いの  
22 キミは暗闇の中で、どうすればおちんちんを  
23 気持ちよくしてあげられるかだけ考えなさい  
24  
25 高性能のお口便器になれば、大切に扱ってもらえるわ  
26  
27 それじゃ、おやすみなさい  
28 いい夢を